

別仕立春夏トンビ!
洋傘
夏帽子
新荷着

平町四丁目
鶴屋
電話一四〇番

貸地 平町五丁目拾
賣地 壹番地
宅地百六拾貳坪 (長屋
二棟付キ)

貸家 (家賃)
白銀町(五、〇〇)
仲間町(四、五〇)
柳町(三、〇〇)

貸地 (舊城跡本丸
及二ノ丸)

加藤營業所
電話二五五番

しるしはんでん
回印袂天
リモ華客ノ
一言ニアリ

柏屋染物店
柏傳刺子部

敗呂風。拭手
服被防消
切一類子刺
町本材町平

常新新聞

定一ヶ月金貳錢
一月極限
料五錢
廣五錢
字詰一行
五十錢
日刊
日曜大祭
福島縣石城郡平町田町廿六番地
印刷所 一〇活版所

發行兼編輯人 川崎文治
福島縣石城郡平町字長橋町廿五番地
發行所 常盤毎日新聞社

古山印醬油

元造 鹽屋本
番七二話電

特長
美味
經濟



江かばやき
前うらみ井

新築落成しました
相變らず御注文の際は
電話 四二四番を
御利用下さい

御料理 魚榮
仕出し
平町二丁目北裏通

郷土社

原稿紙大廉
四百字詰 百枚 三十錢
五百字詰 百枚 二十錢

評判第一
久保田パン

チマミナミ。ラヒタ

外務員募集

採用
月收 壹百圓 確實

經驗の有無ニカカワラス採用ス
地方在住ノ方ニテモ本店トノ連絡方取
レマス

午前中來談ヲ乞フ
丸登株式店
平町田町六十八
電話三三二番

靴と運動具

大リンダ
ボール
試合用
一、九〇
中學
マツチ
ボール
一、六〇
練習用
一、四〇

同三號一、二〇 同四號八〇 同五號六五
白銀町驛前 大塚支店
御一報次第定價表進呈



牛肉と葡萄酒

米國スエット會社一號
コンビーフ牛肉 正味九十
夕入一罐 金四十錢

甲斐産商店勝沼工場製
大黒葡萄酒 正味 金一圓七十錢

洋酒 雜貨 食品 商
西村藥舖
平町二丁目
電話三番

株買中値

左記の値段は日本の標準値に付御用の節は御問合願候

銘格	拂込	時價
磐城銀行	五〇〇	五七〇
平銀行	五〇〇	七三〇
磐越銀行	一一五	一〇五
磐城實業	三〇〇	二九五
田村實業	一一五	一一五
四倉銀行	一七五	一七〇
農工銀行	二〇〇	二四五
同新	一五〇	一八八
同新	五〇〇	五五〇
同新	一一五	一六〇
七七銀行	一一五	九八
郡山電氣	五〇〇	三八五
同新	二五〇	一八〇
只見川電	一一五	七三
植田水電	一一五	一五五
好問水電	一一五	一四〇
磐城建物	二〇〇	五五
磐城製菓	二〇〇	六〇
平信託	五〇〇	三五〇
磐城勸業	一一五	一三五
植田物産	三〇〇	二八〇
平製水	二五〇	二三〇
好問軌道	五〇〇	三五〇
入山新	三二五	一七〇
小田炭礦	二五〇	一一〇
磐城炭礦	五〇〇	四三〇
同新	二二五	一九〇
磐城メント	五〇〇	六八〇
同新	二五〇	三七〇
平運送	一一五	八〇

東新株 先限 實物

前場後場共入電致居候
平町田町 電話三三二番
丸登株式店
川添房二郎

石城郡婦人に
寄書 星一

其の山に、政府が土地を出し、苗代を出し、民間が勞力を出して共同の事業として、植林に従事し、さうして二十年、三十年後にそれを伐採する時に、政府と民間とで其の利益を分配すると云ふ様な方法を採るならば、双方とも茲に大利益を見る事が出来るのであります。これは一例でありませんが、之れに類似したる仕事は澤山あります。吾々は租税を納めます。其の租税を納めるのは丁度株主が株式會社の拂込をするのと同じ道理であります。吾々が租税を納め政府は其れに依りて政治の運動をなし、其結果として我々の事業が發達し利益を得て居るのでありますから、配當を貰ふて居ることも云ふことが出来るのであります。それ故に善い政治をすれば其の配當が多くなります。悪い政治をすれば其の配當は少くなります。此の様に政治は眞實であります。政治は辯論ではありません。文章ではありません。政治は吾々の日常の生活に重大なる關係を有する眞面目なる國家奉仕であります。選舉は、今日に於ては日常生活の一事業

となつて來て居るのであります。皆さんは熱心に田畑を耕し又自己の家業に従事するのと同じ熱心と眞面目とを以て選舉に當らなければならぬのであります。然るに選舉は一の名譽獲得事業の如く一の玩具の如く、一つのお祭騒ぎの如く軽く見られて居るのであります。これが選舉を悪くしたのであります。すべて悪くなる云ふのは、物其のもの自体が悪くなる性質を持つて居るのであります。併しそれを悪くする補助もあるものであります。例へば大根が腐つたとすれば、大根が腐つたが腐る性質を持つて居るからであります。

一級二級の級別が 徹廢されるかどうか

來年の町村議選舉

平町其他の町村を注目

來年の町村會議員選舉に當り平町其他の大町村に於て一級二級の所謂級別選舉を行ふか否かに就ては夙くも多大の

好奇心を以て迎へられ少からず氣ばやな連中の氣の揉ませて居る、即ち從來の『選舉人は一級とす』が大正十年の五月から『町村は町村條例を以て選舉人を分ちて二級とす』を改正實施することとなり原則として單級によることとなり且つ二年以來その町村の直接町村税を納めれば地租とか二圓以上の

桑が伸び過ぎて 稚蠶が營養不良に

氣候の激變に依り 貯藏中に自然催青して

石城郡春蠶は從來は一定期間催青をして掃立を爲して居つたが本年は氣候の激變に依り貯藏中に自然催青しての止むなきに至つたのが稚蠶が弱いから餘程注意せねばならず又一方桑芽も昨年より約一週間程早かつたので桑が非常に伸び過ぎてゐる爲め稚蠶の營養不良に陥る怖れあるを以てつとめて

今日から行脚 尾候補者も 平町有権者を

愈々期日も切迫して餘す所 二日となつた爲め石城郡に 於ける選舉戦は全く白熱化 するに至り理想選舉を標榜 して出馬した星一氏も飽迄 勝たざるべからずと爲し金

石城郡春蠶は從來は一定期間催青をして掃立を爲して居つたが本年は氣候の激變に依り貯藏中に自然催青しての止むなきに至つたのが稚蠶が弱いから餘程注意せねばならず又一方桑芽も昨年より約一週間程早かつたので桑が非常に伸び過ぎてゐる爲め稚蠶の營養不良に陥る怖れあるを以てつとめて

成通、白井一郎の諸氏と共朝から平町の戸別訪問を行つた

喧騒を 屁とも思はず

學生熱辯を揮ふ 星派の學生應援演説會は既 記の如く本日午後一時から 聚樂館に於て開會開會の辭 に次いで左記の如く青年及 び學生の熱烈なる星氏應援

星派の學生應援演説會は既記の如く本日午後一時から聚樂館に於て開會開會の辭に次いで左記の如く青年及び學生の熱烈なる星氏應援

小名濱の 鱧五百尾を初漁

沖合にて活氣付く 各濱は非常に活氣付く

水揚相場は卅割

石城郡小名濱町本縣水産試験場磐城丸は五日午後四時頃小名濱沖合五十津附近の海區にて鱧五百尾を初漁して入港したが此の報に接し小名濱では既に出漁したものの或は準備を急ぎつゝあるもの等もあり非常に活氣付いて来た初漁水揚げ相場は三十割である

石城郡醫師會 十一日に總會

カテイラン

健康な哺乳兒は、バラ色の美しい光澤と濕潤な弾力にみちた皮膚をもち皮膚の下に豊かな脂肪があるので、つまんで見ると皮膚と一緒

演説あり憲派から外數の妨害瀆出して場内喧騒を極めたが各辯士は是れを更らに意に止めず飽迄所信を披瀝すべく最も熱誠なる態度を以て論旨を進め觀衆に多大の感動を興へた

（吾は訴ふ）根本英武（吾が所信）永山忠文（職業政治家のみを信賴する謬見を正す）西山由一（流言に就て）鷲英雄（選舉に就て）鈴木清司（星氏を擁す）高野元（立憲政治の確立を期す）千葉彦次、其他數名

遊興費に非ず 茶代車賃等は 一点疑義なし

茶代車賃雇人へのチップ等を遊興費と認むべきやの點に付内務省地方局で解釋は直接遊興のために消費するものでないから遊興費に包含すべきでない、若し縣に依り賦課條令中に右の如きものを遊興行為

平署演武場に 活花陳列會

平町池の坊門下二十餘名は縣社子鐵倉神社の例祭を下し七日より八日へかけ平署の新築演武場にて活花陳列會を催し一般の縦覧に供すると因に出陳七十三點である

牛乳その他の食餌では一日一回または隔日に指形か團子の形をした便が出ます、母乳以外の營養でかういふ便のないときは消化不良であります。小水の度数は乳を飲む度数の三倍にあたるのですから、一日凡そ二十回くらゐになります。

茶代車賃雇人へのチップ等を遊興費と認むべきやの點に付内務省地方局で解釋は直接遊興のために消費するものでないから遊興費に包含すべきでない、若し縣に依り賦課條令中に右の如きものを遊興行為

なのは平町の四千八十四人で極少が荷路夫村の百十八人である

不平受付 投書歓迎

酌婦が横行 近頃三丁目裏や南町の裏通り等に酌婦等が横行しやゝもすると鼠泣きの眞似をして行人を呼び風規を害します、是れはよろしく署長さんの取締りを望まねばならぬのであります（憤慨生）

伊藤署長の答 承知しました是れからは毎夜私服警察を抜つて嚴重取締りを致しますから御安心を願ひます

新債券は 割増金五千圓

震災後暫く賣出しを中止してゐた勸業債券は、この十二日から五月末日まで新債券の賣出しを開始することになった、何しろ今回の割増し金は千五圓で前回意外に大當りの味を占めた勸業當局では今度も大人氣を博するであらうと云つてゐる

明日休業の各銀行

明日は縣社子鐵倉神社の例祭に就き臨時休業します 五月七日

磐城銀行 平越銀行 磐城實業銀行 農工銀行平支店 百七銀行平支店 七七銀行平支店

社告

明日は縣社子鐵倉神社の例祭に就き臨時休業します 常警毎日新聞社

此半 夏えのり

初夏の装ひにふさはしい半えりは冬向きに大しほもの盛のがはやつた餘波を受けて、やはり、縮緬にもしほの荒いものが喜ばれてゐます、た

てろはもうすつかり見返られなくなつて横ろでしかも時節がさらさらとした手ざわりのよい九本ろなどのあ

たらしい織方が試みられて來ました(三圓位)色は無地ものが一等多くはけますが

一つは 實用向 といふりこうな考へからでありませう納戸鼠藍系統が好まれてゐま

すが、はでな藤色でも赤みのないものとなつてゐます

しかし無地もどうやらさびしいといふ 時にはぬひが使はれますが模様をみなへしは

ぎなでしこなどの品のよい秋草とかあやめに水をあしらつた涼しさうなものがあ

りあります、これは五六圓位からあります、また紋ろは八十五錢から一圓八十錢位です、なほ紋ろに似た、みゆきろといふ

手機で織られたものでもくめとかあじろとか青海波などの紋柄が自由に

出てるものは二圓位です、その外ふだんがけのろちり